



ぬりんちゅ つうしん

# 塗人通信

☆トーシンリフォームがお客様に贈る 新感覚のニュースレター☆

## 激旨ランチ 食べある日記 笹よし

相模原市の国道16号線沿いの  
釜飯屋さん「笹よし」を紹介します。

国道16号線沿いなので、目立つ  
立地なのですが、意外と行った事  
無い人が多い、目立つ立地なのに  
隠れた名店って感じのお店です。

何といっても釜飯が美味しいです。  
釜飯と名が付いていても、混ぜご飯  
がお釜に入っているだけの店が多  
いですが、笹よしの釜飯は、しっかり  
お釜で炊いているのがわかります。

一粒一粒のご飯がちゃんと美味し  
いんですね。

若干、年齢層が高めのお店なので、  
店内はとても静かで良い感じです。

落ち着いて美味しいランチを食べ  
たい時にお薦めですよ(\*^-^\*)



住所 相模原市中央区  
富士見3-15-5  
電話 042-758-3666  
ランチ予算  
1000円～1500円  
おすすめメニュー  
五目釜めし 特製釜めし

## 古書探究

著・村上春樹  
世界の終わりとハードボイルドワンダーランド

私は、村上春樹の作品はとても好きで全て読んでいますが、  
一つ好きな作品をと聞かれれば、この作品と答えます。

物語は全く違う2つの世界の話が交互に進行していきます。  
高い壁に囲まれて外界と全く隔離された街で、そこに住む一角  
獣たちの頭骨から夢を読んで暮らすく僕)の物語が【世界の  
終わり】。

老科学者により意識の核に特別な思考回路を組み込まれた  
く私)が、その回路に隠された秘密を巡って活躍する【ハードボ  
イルドワンダーランド】。

同時進行するく僕)の物語とく私)の物語は、やがて一つの答  
えへと導かれてゆく。世界は  
知らないうちに始まり、知らない  
うちに終わろうとしている。

過去10回以上も読み返し  
てきた、文句なしに面白い、  
傑作中の傑作です！



## 塗装屋社長が雨漏りを考える 塗る事よりも大切な事 No.14

今回のテーマは「雨漏りしない家」～屋根編～ です。  
そもそも家というものは、その道のプロが集まって建てるもの  
なのだから、雨漏りなんてするはずのない完璧なものとお考  
えの方も多いと思いますが、雨漏りは頻発しています。

世界的な建築家の黒川紀章さん等を育成したことでも知ら  
れる、有名な建築家の丹下健三さんは「雨漏りの一つもし  
ないようでは名建築とは言えない」と言っていたそうです。

実際に、著名な建築士の設計した建物の多くで雨漏りが発  
生しているという事実があります。なぜその様な事が起こる  
かという、建物の設計をする段階では、雨漏りをさせないとい  
う事に重点を置いて設計をしているわけではなく、デザイ  
ンを重視する傾向があります。

例えば、右写真の建  
物ですが、某有名建築  
士の設計によって建て  
られた、九州のとある  
町の町民ホールです。



屋根部分が鋼板とガラスで出来ており、曲線的なデザイン  
になっています。

物凄く格好が良いのですが、建築から2年後には雨漏りが  
発生し、その後15年間もの間、雨漏りを止める事が出来ま  
せんでした。遂に、町が1億円の費用を負担して、屋根やガ  
ラスの上に鋼板を重ねる工事を行ったようです。

改修工事から1年経過していますが現状で雨漏りは発生し  
ていない様ですが、複雑なデザインの為、不安は残っている  
状態だと考えます。

一般住宅の屋根は  
右の画像の様な、「切り妻」  
「寄棟」「片流れ」という様な



形状になる事が多いかと思えます。

この中で、最も雨漏りが発生しにくい屋根は寄棟です。  
切り妻は両側面に雨漏り上の弱点があり、片流れは最上部  
と両側面に雨漏り上の弱点があります。

この様な、シンプルな形状の屋根でさえ、差があるのです  
から、屋根のデザインを複雑にする事はリスク以外の何もの  
でもありません。建物はなるべくシンプルに機能を重視する  
事が好ましいかと思えます。



## ～路上駐車と青空駐車～

駐車禁止の道路に、車を停車して、それを取り締まられると、違反点数を2点引かれて、9000円～25000円の反則金を支払う事になります。いわゆる駐車違反ですね。

似て非なるもので「青空駐車」という違反があります。駐車違反が道路交通法であるのに対し、青空駐車は車庫法に違反となります。

具体的には、駐停車禁止などの区分は関係なく、駐車場では無い場所に、昼間12時間、夜8時間の駐車すると青空駐車とみなされます。

罰則は、3ヶ月以下の懲役または20万円以下の罰金、というかなり厳しいものになっています。

帰省をされた時など、河川敷や公園の脇に・・・などと言うのは、危険ですでお気を付けください。



## 現場の本音をぶっちゃけます！

～現役職人営業マン

田中彪の奔走日記～ 第4回



こんにちは～♪

早いもので2021年も半分終わりですね。

さて、今回のテーマは「24才、田中彪が家を買う！」です。

今、新築であったり、中古であったり、沢山の物件を見ている所です。

立地や格好良さももちろん気になるのですが、それ以外にも物件を見る時に気になってしまう点があります。

住宅関係の仕事をしているプロの目利きとして、「ここはこうだったらなあ・・・」とか「この部材の取り付け方では将来的に雨漏りの危険があるぞ！」とか、建物の本質が見えてしまうだけに、物凄くわがままになってしまいます(笑)

家は人生で最も大きな買い物なので、慎重に選ぶと思います。愛娘も3才になります。年内には理想の家が見つかる事を願います(\*^-^\*)



最新の工事写真を更新しているホームページが大好評です。

過去の施工例も満載！

毎日たくさんのアクセスを

いただいております！

是非ご覧ください

-塗人-てっちゃんこと社長の田中です



マイブームは「筋トレ」

## 塗人コラム ☆ペンキ屋社長のお仕事日記☆

### No.46 「倉庫を移転しました」

約15年間、拠点をしていた資材倉庫を右の写真の土地に移転しました。10年前に旧資材倉庫に引っ越してきた時の社員数は4名でしたが、現在は11名となっています。



基本的に事業を広げようという思いはあまり無いのですが、良い人材が暇を持て余しているという話を聞いたりすると、「暇ならうちにおいで」と、スカウトするような形で徐々に職人が増えていきました。

建設業は、従業員の離職率がすごく高い業界なのですが、うちの場合は、離職する人は殆どいません。理由は分かりませんが、居心地が良いのかもしれない。

とまあ、こう言った具合に職人が増えていって、資材倉庫が手狭になってしまったので、移転したというわけです。

しかし、実は手狭になっていたのは資材倉庫だけではなく、事務所もパンク状態でした。

ここで考えたのが、資材倉庫を移転するか？事務所を移転してショールーム開設をするか？の二者択一です。

現在の事務所は、築40年の一戸建て一階部分をリフォームして事務所としています。立地も悪く、正直言って格好の良い事務所ではありませんし、狭くて困っていました。こちらです→



事務所は会社の顔となるものですので、本当は事務所の移転をしてショールームを開設したいという思いもありました。悩んだ末、資材倉庫を移転する事としました。決断の理由は「職人ファースト」という考え方です。

事務所を立地の良い場所に移転してショールーム化すれば、会社の事を多くの方知ってもらえるきっかけとなり、営業的に有利なのは間違いないのですが、それよりも、職人の仕事のやり易さや、快適さを優先しました。

これからもトーシンリフォームは職人ファーストの企業であり続けたいと思います。

もちろんお客様ファーストは大前提ですので、ご安心くださいね～(\*^\_^\*)



神奈川県知事許可(般-30)第79168号

(株)トーシンリフォーム

相模原市南区下溝2078-9

TEL 0120-775-388

お見積り無料！お気軽にお問い合わせください！